

## 11月30日(土) 第2日目 A会場

9:00~10:40 シンポジウム

(皮膚科領域講習)

### シンポジウム1 病態につながる基礎研究

座長：天谷 雅行 (慶應義塾大学)  
藤本 学 (大阪大学)

S1-1 デスマグレイン3に対する免疫応答と免疫寛容

高橋 勇人 (慶應義塾大学)

S1-2 制御性B細胞と免疫疾患

松下 貴史 (金沢大学)

S1-3 皮膚筋炎の“Bedside to Bench”と“Bench to Bedside”

沖山奈緒子 (筑波大学)

S1-4 全身性強皮症の病態と単球/マクロファージ

山口 由衣 (横浜市立大学)

11:00~12:00 特別講演

(皮膚科領域講習)

### 特別講演2

座長：秀 道広 (広島大学)

SL2 Chronic urticaria – what we know and what we don't know

Marcus Maurer (Charité-Universitätsmedizin Berlin, Germany)

12:15~13:15 ランチョンセミナー

### ランチョンセミナー1 リアルワールドデータからみたアトピー性皮膚炎 (AD) 医療の現状

座長：宮地 良樹 (京都大学名誉教授)

LS1-1 リアルワールドデータから見るアトピー性皮膚炎患者の治療実態

五十嵐敦之 (NTT 東日本関東病院)

LS1-2 観察研究からみる日本のAD治療の現状

加藤 則人 (京都府立医科大学)

共催：サノフィ株式会社

13:30~15:10 シンポジウム

(皮膚科領域講習)

### シンポジウム3 身近なアナフィラキシーの診療法と最新情報

座長：波多野 豊 (大分大学)

室田 浩之 (長崎大学)

S3-1 小児のアナフィラキシー：小児の対象法，生活指導を学ぼう！

伊藤 浩明 (あいち小児保健医療総合センター 総合診療科部)

S3-2 周術期アナフィラキシー：確定診断の方法を学ぼう！

高澤 知規 (群馬大学医学部附属病院 集中治療部)

S3-3 動物との交差反応で生じるアナフィラキシー：意外な交差反応を知ろう！

猪又 直子 (横浜市立大学)

S3-4 アニサキスアレルギー：診断・指導方法をマスターしよう！

福富 友馬 (国立病院機構相模原病院 臨床研究センター)

15:20~16:20 参加型ワークショップ

(皮膚科領域講習)

### 参加型ワークショップ1 蕁麻疹・アナフィラキシー

WS1 蕁麻疹診療の深層を探り，真相に迫ろう！

ファシリテーター：猪又 直子 (横浜市立大学)

福永 淳 (神戸大学)

16:30~18:30 イブニングシンポジウム

### イブニングシンポジウム2 アトピー性皮膚炎の最前線

座長：益田 浩司 (京都府立医科大学)

常深祐一郎 (埼玉医科大学)

ESY2-1 アトピー性皮膚炎の発症と予防

福家 辰樹 (国立成育医療研究センター アレルギーセンター)

ESY2-2 IL-4産生を介したILC2によるInnate IgE産生機構

茂呂 和世 (大阪大学生体防御学教室，理化学研究所生命医科学研究センター 自然免疫システム研究チーム)

ESY2-3 Dupilumab使用で見てきた新しいアトピー性皮膚炎の病態生理

大塚 篤司 (京都大学)

ESY2-4 長期寛解維持を目指して～デュピルマブの役割～

田中 暁生 (広島大学)

共催：サノフィ株式会社

## 11月30日(土) 第2日目 B会場

9:00~10:40 シンポジウム

(皮膚科領域講習)

### シンポジウム2 薬剤性皮膚障害 up date

座長：相原 道子 (横浜市立大学)

橋爪 秀夫 (磐田市立総合病院)

S2-1 免疫チェックポイント阻害薬による皮膚障害 up date

渡邊 裕子 (横浜市立大学) ほか

S2-2 DIHS におけるウイルス感染と免疫異常

浅田 秀夫 (奈良県立医科大学)

S2-3 SJS/TEN における好中球の役割

小川 陽一 (山梨大学)

S2-4 AI による重症薬疹の早期診断

阿部理一郎 (新潟大学) ほか

11:00~12:00 研究倫理に則った学会発表のポイント

(専門医共通講習)

### 研究倫理に則った学会発表のポイント

座長：佐山 浩二 (愛媛大学)

1 研究に関する法と指針について

古田 淳一 (筑波大学医学医療系 医療情報マネジメント学)

2 その発表, 法律守ってますか? 法律・研究倫理に則った学会発表のポイント

山崎 研志 (東北大学)

12:15~13:15 ランチョンセミナー

### ランチョンセミナー2 アトピー性皮膚炎治療におけるトータルマネジメント

座長：佐伯 秀久 (日本医科大学)

LS2-1 アトピー性皮膚炎診療における増悪因子対策をもう一度考える

井川 健 (獨協医科大学)

LS2-2 bio 時代のアドヒアランスを高めるアトピー性皮膚炎の患者指導

澄川 靖之 (すみかわ皮膚科アレルギークリニック 北海道札幌市)

共催：鳥居薬品株式会社

13:30~14:15 特別講演

### 特別講演3

座長：竹原 和彦（金沢大学）

SL3 Fibrotic and anti-fibrotic mechanisms : lessons learned from skin

Carol Feghali-Bostwick (Medical University of South Carolina, USA)

14:25~16:10 シンポジウム

(皮膚科領域講習)

### シンポジウム4 膠原病・血管炎 —診断のコツと治療の最新情報—

座長：佐藤 伸一（東京大学）

山本 俊幸（福島県立医科大学）

S4-1 血管炎 診断のコツと治療の最新情報

川上 民裕（東北医科薬科大学）

S4-2 全身性エリテマトーデス・シェーグレン症候群 診断のコツと治療の最前線

新井 達（聖路加国際病院）

S4-3 皮膚筋炎 診断のコツと治療の最新情報

濱口 儒人（金沢大学）

S4-4 強皮症 診断のコツと治療の最新情報

浅野 善英（東京大学）

16:30~17:30 ミニシンポジウム

### ミニシンポジウム5 膠原病

座長：石川 治（群馬大学）

谷川 瑛子（慶應義塾大学）

MSY5-1 当科におけるヒドロキシクロロキンで加療したエリテマトーデス31症例のまとめ

宇都宮 慧（福井大学）ほか

MSY5-2 血栓性微小血管障害症を合併した抗MDA5抗体陽性皮膚筋炎の1例

國府 拓（滋賀医科大学）ほか

MSY5-3 サイトメガロウイルス感染症を合併した皮膚筋炎患者の臨床的特徴

関口 明子（群馬大学）ほか

MSY5-4 全身に動脈硬化性病変を伴った全身性强皮症の一例

芦田 美輪（長崎大学）ほか

MSY5-5 環状紅斑を呈した一次性シェーグレン症候群 6 例の臨床病理組織学的検討

伊藤 真未 (岡山大学) ほか

17:40~18:40 イブニングセミナー

**イブニングセミナー2 蕁麻疹とIgEの最先端～ from bench to bedside ～**

座長：森田 栄伸 (島根大学)

照井 正 (日本大学)

ES2-1 慢性蕁麻疹の病態における IgE 抗体と血液凝固反応の役割

柳瀬 雄輝 (広島大学)

ES2-2 オマリズマブの有効性から考える蕁麻疹の病態

神戸 直智 (関西医科大学)

共催：ノバルティス ファーマ株式会社 メディカル本部

## 11月30日(土) 第2日目 C会場

9:00~9:40 一般演題

### 食物アレルギー3

座長：堀川 達弥（うえだ皮膚科クリニック）  
千貫 祐子（島根大学）

- 025 成人の鶏卵アレルギーの1例  
五十嵐由美（日本医科大学多摩永山病院）ほか
- 026 エピトープ解析によるエビアレルギーと小麦アレルギーの合併機序の解析  
中村 政志（藤田医科大学 アレルギー疾患対策医療学）ほか
- 027 ダニが混入したお好み焼き摂取後に発症した Oral mite anaphylaxis  
澤田 郁（横浜市立大学）ほか
- 028 エスカルゴとダニ抗原との交差反応を疑った1症例  
正 百合子（大分大学）ほか
- 029 キノコ類摂取による即時型アレルギー3例の抗原解析  
佐藤 奈由（藤田医科大学 アレルギー疾患対策医療学）ほか

9:45~10:45 ミニシンポジウム

### ミニシンポジウム3 食物アレルギー

座長：竹中 基（長崎大学）  
益田 浩司（京都府立医科大学）

- MSY3-1 アボカドアレルギーコンポーネントの検討  
二村 恭子（藤田医科大学ばんだね病院 総合アレルギー科）ほか
- MSY3-2 Gibberellin-regulated protein 感作の関与が疑われた、プラムによるアナフィラキシーショックの1例  
戸塚みちる（横浜市立大学）ほか
- MSY3-3 キノコアレルギーの4例  
八木田隼啓（兵庫県立加古川医療センター）ほか
- MSY3-4 Bird-egg 症候群の一例  
米澤 栄里（大阪回生病院）ほか
- MSY3-5 即時型新規魚アレルギー Myosin heavy chain の発見  
柴田 夕夏（高知大学）ほか

12：15～13：15 ランチョンセミナー

### ランチョンセミナー3 乾癬治療の up-to-date

座長：小宮根真弓（自治医科大学）

高橋 健造（琉球大学）

LS3-1 トレムフィアの効果の持続性・安全性

足立 真（労働者健康安全機構 関東労災病院）

LS3-2 乾癬治療における IL-23 p19阻害薬の可能性

本間 大（旭川医科大学）

共催：大鵬薬品工業株式会社／ヤンセンファーマ株式会社

13：30～14：26 一般演題

### 薬疹1

座長：鈴木 民夫（山形大学）

松倉 節子（済生会横浜市南部病院）

030 ST 合剤（バクタ配合錠）による薬剤性過敏症症候群（DIHS/DRESS）の1例

木村 浩（加賀市医療センター）ほか

031 薬剤性過敏症症候群の経過中に喉頭浮腫を生じた1例

齋藤 真衣（杏林大学）ほか

032 ステロイド治療に抵抗し、皮疹と発熱を繰り返した薬剤性過敏症症候群の1例

金谷 悠司（奈良県立医科大学）ほか

033 遅発性に間質性腎炎を生じた薬剤性過敏症症候群の1例

馬場 直子（鹿児島大学）ほか

034 サラゾスルファピリジンによる薬剤性過敏症症候群（DIHS）の1例

須長 由真（昭和大学横浜市北部病院）ほか

035 皮疹軽快後に劇症1型糖尿病・脱毛症・橋本病を続発した薬剤性過敏症症候群

李 殷先（昭和大学）ほか

036 多彩な臨床像を呈したカルバマゼピンによる薬剤性過敏症症候群（DIHS）3例について

青山 礼華（市立池田病院）ほか

14:30~15:26 一般演題

## 薬疹2

座長：清島真理子（岐阜大学）

高橋 勇人（慶應義塾大学）

- 037 播種性血管内凝固症候群を合併したラモトリギンによる薬剤性過敏症症候群の1例  
勝海 洸司（新潟大学）ほか
- 038 新潟大学皮膚科における薬剤性過敏症症候群（DIHS）20例における臨床的特徴および重症度の検討  
武居 慎吾（新潟大学）ほか
- 039 結節性痒疹治療中に急性呼吸不全を呈し発症した Drug-induced hypersensitivity syndrome（DIHS）の一例  
赤路 和哉（大阪大学）ほか
- 040 イキセキズマブ投与による即時型アレルギーの1例  
原田 朋佳（三田市民病院）ほか
- 041 降圧剤による乾癬型薬疹の併発を機に診断に至った晩発性皮膚ポルフィリン症の1例  
松倉 節子（済生会横浜市南部病院）ほか
- 042 Dipeptidyl peptidase-4（DPP-4）阻害薬内服患者に生じた水疱性類天疱瘡46例の臨床的検討  
金岡 美和（横浜市立大学）ほか
- 043 乾癬様の皮疹を呈したドセタキセルによる Toxic Erythema of Chemotherapy の1例  
中川 弘己（京都第一赤十字病院）ほか

15:30~16:26 一般演題

## 薬疹3

座長：大山 学（杏林大学）

青山 裕美（川崎医科大学）

- 044 高齢で発症したセフトリアキソンナトリウムによる中毒性表皮壊死症の1例  
平松功太郎（横須賀共済病院）ほか
- 045 横浜市大2病院における Stevens-Johnson 症候群 / 中毒性表皮壊死症患者の肝障害についての検討および肝移植に至った SJS 症例報告  
戸塚みちる（横浜市立大学）ほか



- 046 HLA を測定した28例の薬疹について  
欠田 成人 (三重大学) ほか
- 047 ラモトリギンによると考えられた中毒性表皮壊死症 (TEN) の1例  
岡村 友紀 (横浜市立大学附属市民総合医療センター) ほか
- 048 呼吸障害を併発したゾニサミドによる中毒性表皮壊死症の1例  
福田 美輝 (大阪大学) ほか
- 049 横浜市大2病院における Stevens-Johnson 症候群／中毒性表皮壊死症患者の肺障害についての検討  
石川 秀幸 (横浜市立大学) ほか
- 050 Acute Generalized Exanthematous Pustulosis (AGEP) の2例  
早稲田朋香 (長崎大学) ほか

16:30~17:30 ミニシンポジウム

## ミニシンポジウム6 薬疹

座長：末木 博彦 (昭和大学)

阿部理一郎 (新潟大学)

- MSY6-1 EGFR 阻害薬投与中の後期毛包炎における黄色ブドウ球菌の関与  
藤山 幹子 (国立病院機構四国がんセンター) ほか
- MSY6-2 横浜市大附属2病院における Stevens-Johnson 症候群 (SJS) および中毒性表皮壊死症 (TEN) 132 例の臨床解析  
渡邊 友也 (横浜市立大学) ほか
- MSY6-3 抗PD-1抗体製剤により臨床的に角化性紅斑性局面を呈した症例の病理学的特徴のまとめ  
藤井 瑞恵 (旭川医科大学) ほか
- MSY6-4 原因薬剤添加末梢血単核球培養上清を用いたプロテオーム解析によるステーブンス・ジョンソン症候群／中毒性表皮壊死症のバイオマーカーの同定  
濱 菜摘 (新潟大学) ほか
- MSY6-5 経過中に自己抗体が出現した薬剤性過敏症症候群および疑い例の検討  
椎谷 千尋 (慶應義塾大学) ほか

17:40~18:40 イブニングセミナー

---

**イブニングセミナー3 皮膚疾患患者・病的皮膚への化粧指導**

座長：中川 秀己（あたご皮膚科クリニック）

関東 裕美（東邦大学医療センター大森病院）

ES3-1 皮膚疾患患者のスキンケア—納得してケアしてもらうための私の工夫—

豊田 雅彦（うるおい皮膚科クリニック 千葉県松戸市）

ES3-2 病的皮膚への化粧指導

関東 裕美（東邦大学医療センター大森病院）

共催：アクセース株式会社

## 11月30日(土) 第2日目 D会場

9:00~9:40 一般演題

### アトピー性皮膚炎1

座長：天野 博雄 (岩手医科大学)

山崎 研志 (東北大学)

- 051 デュピクセントによる皮膚バリア機能 TEWL, 角質水分量 SCH への影響  
古橋 卓也 (春日井市民病院) ほか
- 052 当科のアトピー性皮膚炎患者におけるデュピルマブによる治療効果の検討  
佐藤 良樹 (埼玉医科大学総合医療センター) ほか
- 053 成人アトピー性皮膚炎患者に対する Dupilumab の国際共同第3相試験 (SOLO 1, CHRONOS) : 日本人部分集団における部位別解析  
中原 剛士 (九州大学) ほか
- 054 思春期アトピー性皮膚炎患者に対する Dupilumab の海外第3相試験 (LIBERTY AD-1526) : 臨床的に意義のある有効性の検討  
藤田 浩之 (サノフィ) ほか
- 055 アトピー性皮膚炎に対する Dupilumab の第3相試験 (CHRONOS) : ベースライン疾患重症度別の有効性サブグループ解析  
今福 信一 (福岡大学) ほか

9:45~10:45 ミニシンポジウム

### ミニシンポジウム4 アトピー性皮膚炎

座長：清水 忠道 (富山大学)

片岡 葉子 (大阪はびきの医療センター)

- MSY4-1 乳児期から思春期におけるアトピー性皮膚炎患者の長期前向き疾患観察研究  
泉 佳菜子 (横浜市立大学附属市民総合医療センター) ほか
- MSY4-2 アトピー性皮膚炎における Th17細胞浸潤の新しい視点  
古江 和久 (九州大学) ほか
- MSY4-3 デュピルマブ投与による発汗量の変化の検討  
本多 舞 (長崎大学) ほか
- MSY4-4 Dupilumab 投与後にみられる顔面皮膚症状の変化 : 1年間以上経過観察した68例の検討  
片岡 葉子 (大阪はびきの医療センター) ほか
- MSY4-5 アトピー性皮膚炎患者に対するネモリズマブの国内第3相試験成績 : プラセボ対照比較試験  
佐伯 秀久 (日本医科大学)

12:15~13:15 ランチョンセミナー

### ランチョンセミナー4 遺伝性血管性浮腫 (HAE) の分子機構と臨床課題について

座長：秀 道広 (広島大学)

LS4-1 第3の遺伝性血管性浮腫：新たな分子メカニズム

猪又 直子 (横浜市立大学)

LS4-2 遺伝性血管性浮腫があっても幸せに暮らせる社会を目指して

野本 優二 (新潟市民病院 緩和ケア内科)

共催：武田薬品工業株式会社 ジャパンメディカルオフィス

13:30~14:26 一般演題

### アトピー性皮膚炎2

座長：横関 博雄 (東京医科歯科大学)

山西 清文 (兵庫医科大学)

056 デュピルマブを投与したアトピー性皮膚炎の53例

松谷 雅子 (兵庫医科大学) ほか

057 難治性成人アトピー性皮膚炎に対する当科でのデュピルマブ使用経験

竹内 聡 (浜の町病院) ほか

058 アトピー性皮膚炎患者のデュピルマブ治療中に生じた結膜炎の関連因子解析

勝田 倫江 (東京慈恵会医科大学) ほか

059 デュピルマブによるアトピー性皮膚炎治療患者に発症した結膜炎の重症度予測因子の検討

白井 洋彦 (大阪はびきの医療センター) ほか

060 痒疹型アトピー性皮膚炎に対する Dupilumab の有効性についての検討

野老 翔雲 (東京医科歯科大学) ほか

061 当科におけるアトピー性皮膚炎に対するデュピルマブ使用症例の解析

池上 徹栄 (獨協医科大学) ほか

062 当科におけるアトピー性皮膚炎に対する Dupilumab 使用23例のまとめ

山本 佳世 (産業医科大学) ほか

14：30～15：26 一般演題

### アトピー性皮膚炎3

座長：片桐 一元（獨協医科大学埼玉医療センター）

河原 由恵（神奈川県警友会けいゆう病院）

- 063 当院におけるデュピルマブ導入アトピー性皮膚炎患者の経過についての検討  
足立 厚子（兵庫県立加古川医療センター）ほか
- 064 デュピルマブにより消失した成人アトピー性皮膚炎に発症した全身播種性伝染性軟属腫の1例  
庄田裕紀子（一般財団法人住友病院）ほか
- 065 デュピルマブ投与にて軽快した、アトピー性皮膚炎に合併した円形脱毛症の2例  
竹尾 友宏（愛知医科大学）ほか
- 066 アトピー性皮膚炎合併の有無による円形脱毛症のサイトカインバランスの検討  
影山 玲子（浜松医科大学）ほか
- 067 生物製剤治療中にアトピー性皮膚炎（AD）様症状が出現した乾癬の2例  
富樫 亜吏（脳神経疾患研究所附属総合南東北病院）ほか
- 068 デュピルマブ投与下における顔面症状の経過についての検討  
中西 麻理（京都府立医科大学）ほか
- 069 医師に対するアトピー性皮膚炎の診療実態調査について  
金子 栄（島根大学）ほか

15：30～16：18 一般演題

### 接触皮膚炎4

座長：高山かおる（済生会川口総合病院）

大川 智子（横須賀市立うわまち病院）

- 070 シャンプーに含まれるピロクトンオラミンが接触皮膚炎の原因と考えられた2例  
竹内 千尋（県立加古川医療センター）ほか
- 071 ポリ塩化ビニル手袋に含まれていた Didecyldimethyl ammonium chloride による接触性皮膚炎の1例  
佐藤 里香（信州大学）ほか
- 072 Contact sensitizing ultraviolet filters in sunscreen products labeled for kids and sensitive skin.  
Phadungsaksawasdi Pawit（浜松医科大学）ほか
- 073 アレサガテープ®のエメダスチンフマル酸塩とポリイソブチレンによるアレルギー性接触皮膚炎の1例  
花田 美穂（北村皮膚科 神奈川県横浜市）ほか

074 広範囲に皮疹を認めた OTC 薬による接触皮膚炎の 2 例

加藤 由花 (昭和大学藤が丘病院) ほか

075 緑内障治療薬による接触皮膚炎

日野 治子 (赤坂虎の門クリニック 東京都港区) ほか

16:20~17:16 一般演題

**接触皮膚炎5・金属アレルギー1**

座長：中村 元信 (産業医科大学)

浅井 俊弥 (浅井皮膚科クリニック)

076 20年の臨床より見えてきた歯科金属アレルギー患者への対応法

押村 憲昭 (おしむら歯科 愛知県名古屋市)

077 歯科金属が原因と考えられた激痒を伴う環状紅斑の一例

山根万里子 (川崎医科大学) ほか

078 当院を口腔内症状で受診した患者における金属パッチテストの検討

前野 美里 (京都府立医科大学) ほか

079 徳島大学歯科用金属アレルギー外来における長期症例の検討

細木 真紀 (徳島大学 顎機能咬合再建学分野) ほか

080 掌蹠の水疱性疾患における金属アレルギーによる皮膚炎の当科集計

小林 里実 (聖母病院) ほか

081 酵素の経皮感作により誘導される T リンパ球の解析

小笠原 輝 (花王株式会社 安全性科学研究所) ほか

082 南米の縦笛ケーナ *quena* による接触皮膚炎

野村 祐輝 (関西医科大学) ほか

17:40~18:40 イブニングセミナー

**イブニングセミナー4 皮膚アレルギー ～予防と治療～**

座長：松永佳世子 (藤田医科大学)

秋山 真志 (名古屋大学)

ES4-1 アレルギーは皮膚から始まる ～どのように始まり、どのように予防できるか～

矢上 晶子 (藤田医科大学ばんだね病院 総合アレルギー科)

ES4-2 どうやって治す? 接触皮膚炎 ―パッチテスト陽性後どう指導していますか?―

畑 三恵子 (高野医科クリニック 東京都葛飾区)

共催：常盤薬品工業株式会社

## 11月30日(土) 第2日目 E会場

9:00~9:48 一般演題

### 接触皮膚炎2

座長：鈴木加余子（藤田医科大学ばんだね病院 総合アレルギー科）  
中村 和子（横浜市立大学附属市民総合医療センター）

- 083 パラベン含有化粧品による接触皮膚炎の1例  
太田 梓（千葉大学）ほか
- 084 化粧品パッチテスト2016年～2018年度まとめ  
田中 博子（東邦大学医療センター大森病院）ほか
- 085 ロドデノールを含まない美白化粧品による白斑の1症例  
竹尾 直子（大分大学）ほか
- 086 化粧品成分20種のパッチテストの陽性率と濃度・基剤の検討  
松永佳世子（藤田医科大学 アレルギー疾患対策医療学）ほか
- 087 ヘアマニキュアによる接触皮膚炎の1例  
佐藤 文子（山形市立病院済生館）ほか
- 088 ながたクリニックにおける手湿疹のまとめ  
増井由紀子（ながたクリニック 新潟県新潟市）ほか

9:50~10:46 一般演題

### 接触皮膚炎3

座長：大久保ゆかり（東京医科大学）  
峠岡 理沙（京都府立医科大学）

- 089 櫛およびマンゴーの接触皮膚炎の統計と交叉反応率の検討  
馬場まゆみ（国立療養所 奄美和光園）
- 090 オラネキシジングルコン酸塩（オラネジン®）液によるアレルギー性接触皮膚炎の1例  
飯島 茂子（はなみずきクリニック 茨城県牛久市）ほか
- 091 オラネキシジングルコン酸塩による接触皮膚炎の1例  
桑折 信重（愛媛大学）ほか
- 092 グルコースセンサー FreeStyle リブレ接着部テープによる接触皮膚炎3例  
岩淵千雅子（日産厚生会玉川病院）ほか
- 093 *H.pylori* 除菌薬による薬疹に対し使用したレスタミンコーワクリーム®で接触皮膚炎症候群を起こした1例  
筒井 一美（国際医療福祉大学熱海病院）ほか
- 094 血糖自動測定用パッチによる接触皮膚炎  
菊池 瞳（東邦大学）ほか

095 リバステグミンによる接触皮膚炎症候群の1例

矢野 翔也 (大阪医科大学) ほか

10:50~11:54 一般演題

## 膠原病・血管炎2

座長：長谷川 稔 (福井大学)

石黒 直子 (東京女子医科大学)

096 下腿の紫斑より発症し、肺胞出血を合併した ANCA 陰性 ANCA 関連血管炎の一例

久田 智子 (JCHO 中京病院) ほか

097 再発性皮膚好酸球性血管炎が疑われた1例

上原 顕仁 (群馬大学) ほか

098 非典型的な臨床像を呈した好酸球性多発血管炎性肉芽腫症の1例

佐藤 真由 (福島県立医科大学) ほか

099 アダリムマブ投与後に IgA 血管炎を発症した一例

角 総一郎 (自治医科大学) ほか

100 高度の腹部症状を伴いステロイド治療を要した IgA 血管炎の5例

角村由紀子 (市立豊中病院) ほか

101 Monoclonal gammopathy of undetermined significance (MGUS) を合併した白血球性破砕性血管炎の1例

藤田 周作 (岡山大学) ほか

102 リウマトイド血管炎による難治性潰瘍に TNF- $\alpha$  阻害薬が奏効した2例

秋田亜紗美 (横浜市立大学) ほか

103 四肢に壊疽を生じた皮膚動脈炎の1例

豊島 芳江 (広島大学) ほか

12:15~13:15 ランチョンセミナー

## ランチョンセミナー5 パッチテストを活かす！～もしかして？と思う力～

座長：川島 眞 (東京女子医科大学名誉教授)

LS5-1 皮膚アレルギー疾患における原因検索～パッチテストのすすめ～

加藤 敦子 (大阪回生病院)

LS5-2 明日から活用できる！患者を知るための問診テクニックとは？

松倉 節子 (恩賜財団済生会横浜市南部病院)

共催：佐藤製薬株式会社



16:30~17:26 一般演題

## 蕁麻疹・アナフィラキシー1

座長：錦織千佳子（神戸大学）

中川 幸延（大阪大学）

- 104 リドカイン塩酸塩ゼリーに含まれるカルボキシメチルセルロース（カルメロース）によるアナフィラキシーの2例  
藤本 和久（日本医科大学）ほか
- 105 昆布を原料とする子宮頸管拡張器による即時型アレルギーの1例  
高溝 真成（京都府立医科大学）ほか
- 106 原因薬剤によるリンパ球刺激試験が陽性であった，ケフラール®によるアナフィラキシーショックの1例  
青木奈津子（高知大学）ほか
- 107 クロルヘキシジングルコン酸塩消毒によるアナフィラキシーの3例  
天日 桃子（金沢大学）ほか
- 108 美容師のラテックス手袋による接触蕁麻疹の1例  
大山 綾子（馬場記念病院）ほか
- 109 高齢発症の遺伝性血管性浮腫の1例  
向所 純子（済生会横浜市南部病院）ほか
- 110 蕁麻疹，皮膚疾患に伴うそう痒及びアレルギー性鼻炎患者に対するルパタジンの使用成績調査の中間集計結果  
堀川 靖（帝國製薬株式会社 安全管理室）ほか

17:40~18:40 イブニングセミナー

## イブニングセミナー5 蕁麻疹・アトピー性皮膚炎診療の Tips

座長：戸倉 新樹（浜松医科大学）

- ES5-1 慢性特発性蕁麻疹の治療～抗ヒスタミン薬の重要性を見直す～  
葉山 惟大（日本大学）
- ES5-2 Oldest New Evidences：  
アトピー性皮膚炎病態形成におけるヒスタミンの役割  
室田 浩之（長崎大学）

共催：田辺三菱製薬株式会社／帝國製薬株式会社

## 11月30日(土) 第2日目 ハンズオン会場

13:30~15:30 ハンズオンセミナー

---

### パッチテスト・プリックテストハンズオンセミナー

**オーガナイザー**：関東 裕美（東邦大学医療センター大森病院）

**実習説明（講義）**：パッチテスト：伊藤 明子（ながたクリニック）

プリックテスト：矢上 晶子（藤田医科大学ばんだね病院  
総合アレルギー科）

**実習**：鷺崎久美子（大森町皮膚科 東京都大田区）

増井由紀子（ながたクリニック）

伊藤 崇（東邦大学医療センター大森病院）

**共催**：佐藤製薬株式会社／鳥居薬品株式会社／株式会社スマートプラクティスジャパン